

2025年度 事業計画書

特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンド

1 事業活動方針

神奈川子ども未来ファンドは、市民の皆様と共に、子どもたち一人ひとりの存在が尊重される社会環境づくりに取り組みます。設立理念の3つのミッション「地域創造(創る)」「架け橋(つなぐ)」「醸成(担い合う)」がベースとなる事業の活発化を図ります。

ある調査によると、9人に1人の子どもが貧困状態にあり、子ども・若者の18人に1人が「どこにも居場所がない」と孤独感を抱いているとあります。NPOが運営する『居場所』は子どもたちの孤独を癒す安心の場といえます。助成事業を通して『居場所』の灯りが消えないように、地域社会と連携しながら伴走・助成支援をしていきます。

また、貧困・いじめ、虐待など子どもたちを巡る問題はますます深刻化しています。広報やセミナーを通してその現状を広く伝え、活動団体とサポーターをつなぎ、子ども・若者が生きやすく安心して子育てができる地域づくりに力を尽くしていきます。

さらには、神奈川県「生活困窮者等若者巣立ち応援事業」の事業者として民間支援の拡大に努めつつ同事業を推進するほか、互いへの尊重と多様性を認め合う機運を高めるいじめストップ！キャンペーンを推進する「ピンクシャツデー神奈川推進委員会」の事務局として、より多くの市民の皆様と子どもたちのSOSに寄り添う輪を広げていきます。

これらのミッション遂行のため、市民ファンドとしての役割を果たすべく、事業の充実と運営基盤の強化を図っていきます。

2 事業内容

(1) 個人や企業・団体からの寄付金品等を募るための寄付プログラムの開発と普及

① NPO等とその活動を支援する企業・団体(サポーター)をつなぐ仕組みをつくる事業

(ア) ポータルサイト「こどものみらい応援ネット」の運用によるマッチングの推進

- ・内 容 子ども支援活動団体の情報、団体の活動を支える企業等の情報、子ども支援に関する情報を集約した上記サイトを運用し、活動団体と企業等とのマッチングを行う。
- ・実施時期 通年
- ・場 所 神奈川子ども未来ファンド事務局(以下、「事務局」という。)ほか
- ・従事者人員 2名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・予算額 223,190円

(イ) つなぐ・支える相談窓口の運用

- ・内 容 ホームページ上に開設している「つなぐ・支える相談窓口」を運用し、子ども支援活動と活動を支えるサポーターの申出をコーディネートする。
- ・実施時期 通年
- ・場 所 事務局及び神奈川県内
- ・従事者人員 2名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・予算額 55,290円

② 様々な寄付プログラムの実施と普及

(ア) 会員及び寄付の募集

・内 容

【会員数】

	2025 年度末目標	2024 年度末現在
正会員	43 名	43 名
準会員	9 名	9 名
子ども応援会員	7 名	7 名
法人会員	(+10 社) 38 社	28 社

【寄付額】

	2025 年度目標	2024 年度実績
一般寄付金 ※	6,500,000 円	5,793,211 円
運営基盤を支える寄付金	10,000 円	10,000 円

※ピンクシャツデー協賛金を含む

- ・実施時期 通年
- ・場 所 事務局ほか
- ・従事者人員 15 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・予 算 額 150,680 円

(イ) インターネットの活用等による寄付の募集

- ・内 容 クラウドファンディングなどインターネットの積極的活用等により、寄付募集を行うとともに、新たな賛同者を開拓する。
- ・実施時期 通年
- ・場 所 事務局及び神奈川県内
- ・従事者人員 2 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・予 算 額 140,507 円

(ウ) 音楽イベントでの募金活動及び普及啓発活動

- ・内 容 音楽イベント等に出展し、チャリティグッズ販売や募金活動、子ども支援活動団体の紹介パネルの展示等を実施する。
- ・実施時期 通年
- ・イベント名 ヨコハマ・アコフェス (クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル 4/25) ホッチ及び場所 ポッチミュージックフェスティバル (場所未定) 他
- ・従事者人員 10 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・予 算 額 233,068 円

(エ) 各種イベントでの募金活動及び普及啓発活動

- ・内 容 商店街やテレビ局等の主催イベントに出展し、チャリティ販売と募金活動を行うほか、子ども支援活動の普及啓発活動を行う。
- ・実施時期 通年
- ・イベント名 つながりウォーク (山下公演 4/27) tvk かながわ MIRAI ストリート及び場所 (5/24・25 横浜公園) LONG LEGS RIDERS RUN (臨港パーク) ほか
- ・従事者人員 10 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・予 算 額 298,026 円

- (2) 個人や企業・団体からの寄付金品等及び財団からの助成金をもとにした「子ども・若者・子育てに関わる人を支える民間非営利組織の運営費に関わる助成」または「子ども・若者・子育てに関わる人を支える民間非営利組織の事業費に関わる助成」

① 助成事業

(ア) 2025 年度助成

- ・内 容 「一般助成」及び「課題助成」(いじめ・貧困・児童虐待) 合わせて総額 150 万円 (1 団体上限 30 万円) で 2024 年度に募集し、助成選考委員会の審査選考を経て決定した 7 団体へ総額 1,485,000 円の助成を行う。

(2025年度助成選考委員会)

- 委員長 高見澤尚弘氏 株式会社高尚代表取締役社長
- 委員 奥山千鶴子氏 NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会理事長
- 委員 飛弾野 理氏 神奈川県弁護士会所属弁護士
- 委員 藤枝 香織氏 一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ副理事長
- 委員 山口 明 氏 前神奈川県労働委員

- ・実施時期 5月
- ・場 所 事務局ほか
- ・従事者人員 10名 (事務局2名 理事3名 選考委員5名)
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・予 算 額 1,525,250 円

【2025 年度助成対象団体一覧】 助成総額 1,485,000円

<一般助成>

	団体名	事業名 < >内活動領域	都市名	助成金額
1	特定非営利活動法人 Small Step	<居場所づくり事業> 居場所づくりサポート事業	横浜市	231,000 円
2	NPO法人 霧が丘ぶらっとほーむ	<学習支援事業> ぶらっと STUDY	横浜市	200,000 円
3	一般社団法人 あそびの庭	<居場所づくり事業> 「はらっぱベース」 多様な居場所と学びの展開	二宮町	240,000 円
4	特定非営利活動法人 まんま	<乳幼児親子支援事業> 乳幼児から学齢期をつなぐ 切れ目のないピア相談「ぼれぼれ」	横浜市	244,000 円
5	一般社団法人 かけはし	<学習支援事業> 学習支援事業 ～子どもの居場所と地域の活動拠点～	横浜市	268,000 円

6	チャコ村●▲■ ～みんなで作る みんなの居場所～	<居場所事業> チャコカフェ	横浜市	102,000 円
			合 計	1,285,000 円

<課題助成>

	団体名	事業名 < >内活動領域	都市名	助成金額
1	NPO法人 地域福祉を考える会	<学習支援事業> 子ども支援事業	横浜市	200,000 円
			合 計	200,000 円

(イ) 2026 年度助成

- ・内 容 2026年度助成対象団体の募集
「一般助成」及び「課題助成」（いじめ・貧困・児童虐待）を設定し募集する。
- ・実施時期 2025年11月～2026年1月（予定）
- ・従事者人員 10名（事務局2名 理事4名 選考委員5名）
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人、その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・予算額 234,278 円

(ウ) 2025 年度助成贈呈式、2024 年度助成団体実施報告会及び団体交流会

- ・内 容 2025 年度助成団体への助成目録の贈呈、2024 年度助成団体の実施報告及び寄付をした企業・団体・個人との交流
- ・実施時期 2025年6月27日（金）
- ・場 所 万国橋会議センター 401・402 会議室
- ・従事者人員 20 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人、その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・予算額 277,032 円

② 休眠預金等活用助成「困難を抱え孤立する子ども・若者の社会的自立支援事業」

- ・内 容 2022 年 12 月以降、一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）が実施する休眠預金等活用法に基づく「2022 年度通常枠第 1 回」の資金分配団体として活動してきたが、2025 年 4 月 30 日をもって JANPIA との資金提供契約を解除することとなり、当法人としての本事業は終了する。なお、本事業の資金分配団体は JANPIA の指定する承継先団体に引き継がれ、実行団体 5 団体の活動は継続される。
- ・助成金額 総額 51,964,526 円（3 年間）
内訳 事業費 49,972,526 円（3 年間）
評価関連経費 1,992,000 円（3 年間）
2025 年度助成額 3,860,000 円
- ・助成期間 2023 年 4 月（資金提供契約締結後）～2026 年 2 月末 ※1
- ・従事者人員 4 名（事務局 2 名 理事 2 名）
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支出額 4,388,014 円

※1 当初計画では 2026 年 2 月末であったが、2025 年 4 月末をもって終了

【実行団体一覧】

団体名	事業名	所在地	2025年度助成額 (事業費助成[3年間]) 〈評価関連経費助成[3年間]〉
特定非営利活動法人 フェアスタートサポート	児童養護施設等の子ども達の 為のキャリア教育事業	横 浜 市	1,173,000 円 (12,096,000 円) 〈550,000 円〉
特定非営利活動法人 横浜メンタルサービ スネットワーク	医療・福祉・教育の挟間で生 きづらさを抱えた、小・中・ 高校生支援	横 浜 市	883,000 円 (9,965,792 円) 〈345,000 円〉
一般社団法人多摩区 ソーシャルデザイン センター	地域の若者が担う互助の支援 により、不登校・引きこもり などに対する居場所づくりと 社会体験を行う事業	川 崎 市	－円 (6,715,450 円) 〈330,000 円〉
特定非営利活動法人 よこすかなかながや	子どもに寄り添い、学習と職 業体験にフォーカスした自立 支援事業	横 須 賀 市	1,116,000 円 (13,447,550 円) 〈392,000 円〉
一般社団法人 かけはし	不登校の子どもと生きづらさ を抱える若者の社会的自立に 向けた活動	横 浜 市	688,000 円 (7,747,734 円) 〈375,000 円〉

※実行団体から提出された事業計画書・資金計画書に基づき、助成金額及び評価関連経費を算定

③ 生活困窮者等若者単立ち応援事業（かながわつばさプロジェクト）

- ・内 容 神奈川県生活援護課が実施する「生活困窮者等若者単立ち応援事業」の
事業者を引き続き採択され、助成金交付手続きや実績報告などを行う。
また、自治体担当者等により構成される「かながわ子ども・若者未来応
援ネットワーク会議」の事務局業務を担当し、同会議の運営を行う。ま
た、助成原資の充実に向けて民間資金の受入れを図っていく。
- ・実施期間 2025年4月24日(木)～2026年3月31日(日)
- ・助成金額 6,500,000 円
- ・対象団体 神奈川県でこども・若者の自立支援に取り組む登録団体（公募審査を経
て決定）
- ・従事者人員 3名（事務局2名 理事1名）
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
- ・予算額 8,013,977 円

- (3) 前号の助成対象となる団体等（以下、「助成対象団体等」という）への技術的支援
- ・内 容 助成対象団体等への事業運営等に関する助言、支援及び専門家の紹介等
 - ・実施時期 随時
 - ・場 所 助成対象団体等または事務局
 - ・従事者人員 2名
 - ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
 - ・予 算 額 34,420 円
- (4) 子ども・若者と子育てに関する分野の調査研究と政策提言
- ・内 容 子ども・若者と子育てに関する実態の把握
 - ・実施時期 随時
 - ・場 所 助成対象団体等または事務局
 - ・従事者人員 2名
 - ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
 - ・予 算 額 69,547 円
- (5) 子ども・若者と子育てを支えるための普及啓発
- ① 「ピンクシャツデー2026 in 神奈川」の取組み
- ・内 容 ピンクシャツデー神奈川推進委員会の事務局を担い、同委員会の運営を通じて、ピンクシャツデーキャンペーンを推進し、多様性を認め合ういじめストップの地域づくりに取り組む。また、行政と企業、NPO が連携協働し進める神奈川モデルを発展させ、県内各地にさらに広げていく。
 - ・実施時期 2月（ピンクシャツデー月間）、2026年2月25日(水) パネル展示等
 - ・場 所 神奈川県内
 - ・従事者人員 20名
 - ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
 - ・予 算 額 4,011,264 円
- ② 子どもみらいセミナーの実施
- ・内 容 いじめ・貧困・児童虐待をテーマに、3回連続講座を実施する。
 - ・実施時期 2025年10月、12月、2026年1月（予定）
 - ・場 所 未定
 - ・従事者人員 10名
 - ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
 - ・予 算 額 722,361 円
- ③ 「バリアフリーフェスタかながわ」への参加
- ・内 容 神奈川県バリアフリー街づくり推進県民会議主催「バリアフリーフェスタかながわ」に出展し、神奈川の子どもたちを支える活動を紹介する。
 - ・実施時期 2025年11月1日(土)
 - ・場 所 横浜新都市ビル（そごう横浜店）9階センタープラザ
 - ・従事者人員 5名
 - ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
 - ・予 算 額 61,593 円

- ④ インターネットを活用した普及啓発
- ・内 容 Facebook 等を活用して普及啓発活動を行う。
 - ・実施時期 随時
 - ・場 所 事務局ほか
 - ・従事者人員 3名
 - ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
 - ・予 算 額 138,387 円
- ⑤ 広報誌の発行による普及啓発
- ・内 容 広報誌「ハンズ to ハンズ」を発行して広報宣伝活動を行う。
 - ・実施時期 7月及び12月（年2回発行） 各回2,000部発行
 - ・場 所 事務局ほか
 - ・従事者人員 5名
 - ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
 - ・予 算 額 399,760 円
- ⑥ メディア等を通じた広報宣伝
- ・内 容 新聞・テレビ等のメディアに積極的に働きかける。
 - ・実施時期 随時
 - ・場 所 事務局ほか
 - ・従事者人員 5名
 - ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
 - ・予 算 額 69,547 円

(6) 第3条の目的を達成するために必要な事業

事業実施体制

- ・会議に関する事項
 - 通常総会 2025年5月31日開催
 - 常任理事会 2回開催
 - 理事会 10回開催
 - コンプライアンス委員会 1回開催
 - 運営委員会 10回開催
- ・監査に関する事項
 - 本監査 2025年5月12日実施
- ・事務局体制
 - 事務局員 2名（非常勤職員）
 - 運営委員による事務局応援
 - 有償ボランティアとして 2名（繁忙期従事）
 - その他ボランティアとして 2名（随時）
 - 学生インターン 3名

以上